

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 23 年 4 月 21 日 (2011.4.21)

【公開番号】特開 2010-244586 (P2010-244586A)
【公開日】平成 22 年 10 月 28 日 (2010.10.28)
【年通号数】公開・登録公報 2010-043
【出願番号】特願 2010-176915 (P2010-176915)
【国際特許分類】

G 0 6 F 21/24 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 12/14 5 4 0 C

G 0 6 F 12/14 5 5 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 2 月 14 日 (2011.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】デジタル情報記録再生装置、デジタル情報記録再生方法、デジタル情報送信方法、および、デジタル情報送受信方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

本発明の目的は、上記した問題に鑑み、ハードディスクを取外されるなどした場合においても、No More Copiesである情報の記録媒体を増加させないようにする手段、およびこれを適用した装置を提供することにより、つまるところ著作権を考慮しつつデジタル情報記録再生装置およびデジタル情報記録再生方法の使い勝手を向上させることを目的とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

上記目的は、例えば、特許請求の範囲に記載の発明により解決できる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明によれば、著作権を考慮しつつデジタル情報記録再生装置およびデジタル情報記録再生方法の使い勝手を向上させることができる。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

デジタル情報を記録媒体に記録し、前記記録媒体から再生するデジタル情報記録再生装置において、

前記デジタル情報と、前記デジタル情報のコピーの制限を示すコピー制御情報と、第 2 の制御情報とを受信する受信手段と、

受信した前記デジタル情報を前記記録媒体に記録し、前記記録媒体から再生する記録再生手段と、

前記記録再生手段の記録再生動作を制御する制御手段とを備え、

前記第 2 の制御情報は、受信した前記デジタル情報を前記記録媒体に記録したときの、前記記録媒体に記録したデジタル情報のコピー可能な期間を示す情報であり、

前記制御手段は、

前記記録再生手段において、受信した前記デジタル情報を前記記録媒体に記録し、前記記録媒体から再生するように制御し、

前記記録媒体に記録したデジタル情報を再生する際の再生制御状態には、

前記第 2 の制御情報が示す制限期間内であるときに、前記記録媒体から再生したデジタル情報の第 2 の記録媒体へのコピーを許す第 1 の制御状態と、

前記第 2 の制御情報が示す制限期間を過ぎたときに、前記記録媒体から再生した前記デジタル情報の第 2 の記録媒体へのコピーを許さない第 2 の制御状態とがあることを特徴とするデジタル情報記録再生装置。

【請求項 2】

デジタル情報を記録再生装置において記録媒体に記録し、前記記録媒体から再生するデジタル情報記録再生方法において、

前記デジタル情報を受信し、

前記デジタル情報のコピーの制限を示すコピー制御情報を受信し、

第 2 の制御情報を受信し、

受信した前記デジタル情報を前記記録媒体に記録し、

前記記録媒体に記録したデジタル情報を再生し、

前記第 2 の制御情報は、受信した前記デジタル情報を前記記録媒体に記録したときの、前記記録媒体に記録したデジタル情報のコピー可能な期間を示す情報であり、

前記記録媒体に記録したデジタル情報を再生する際の再生状態には、

前記第 2 の制御情報が示す制限期間内であるときに、前記記録媒体から再生したデジタル情報の第 2 の記録媒体へのコピーを許す第 1 の状態と、

前記第 2 の制御情報が示す制限期間を過ぎたときに、前記記録媒体から再生したデジタル情報の第 2 の記録媒体へのコピーを許さない第 2 の状態とがあることを特徴とするデジタル情報記録再生方法。

【請求項 3】

デジタル情報を記録再生装置に送信するデジタル情報送信方法において、
前記デジタル情報を送信し、
前記デジタル情報のコピーの制限を示すコピー制御情報を送信し、
第 2 の制御情報を送信し、
前記第 2 の制御情報は、前記デジタル情報を前記記録再生装置において受信して記録
し、再生する際の再生状態について、前記第 2 の制御情報が示す制限期間内であるときに
、再生したデジタル情報の第 2 の記録媒体へのコピーを許す第 1 の状態と、前記第 2 の
制御情報が示す制限期間を過ぎたときに、再生したデジタル情報の第 2 の記録媒体への
コピーを許さない第 2 の状態とを示す情報であることを特徴とするデジタル情報送信方
法。

【請求項 4】

デジタル情報を送信し、記録再生装置において受信するデジタル情報送受信方法に
おいて、
前記デジタル情報を送信し、
前記デジタル情報のコピーの制限を示すコピー制御情報を送信し、
第 2 の制御情報を送信し、
前記デジタル情報を受信し、
前記コピー制御情報を受信し、
前記第 2 の制御情報を受信し、
受信した前記デジタル情報を記録媒体に記録し、
前記記録媒体に記録したデジタル情報を再生し、
前記記録媒体に記録したデジタル情報を再生する際の再生状態には、
前記第 2 の制御情報が示す制限期間内であるときに、前記記録媒体から再生したデジ
タル情報の第 2 の記録媒体へのコピーを許す第 1 の状態と、
前記第 2 の制御情報が示す制限期間を過ぎたときに、前記記録媒体から再生したデジ
タル情報の第 2 の記録媒体へのコピーを許さない第 2 の状態とがあることを特徴とするデ
ジタル情報送受信方法。